



発行 今井町町並み保存会
発行日 平成26年5月1日
電話 0744-22-1128
<http://www3.kcn.ne.jp/~imaicho/>
e-mail imaicho@m3.kcn.ne.jp
◇ご意見・ご感想は
今井まちづくりセンターまで

町並み散歩に寄せて



今年も第19回今井町並み散歩の日が近づいてきました

19年間続けてこられたのも今井町の皆様の深いご理解とご協力のお陰に他ありません。イベントを通じて町の人に沢山関わっていただき、共同作業をこなしてくださる成果が終日には3万人の来町者をお迎えることができるように

まで成長してまいりました。

次に目指したいのは商いの再興です。

中世には大和の産物はことごとく今井町に集散し、商いの拠点として巨万の富を商った人たちを私たちは先祖に持っています。

明治維新以降、徐々に時間をかけて今井町から商いは消えていきました。

重要伝統的建造物群保存地区の制定を受けて以来、全国の模範となる町並みの整備は進んでいます。

この町並みに商いを復活させてこそ今井町らしい復興につながるのではないのでしょうか。今井町並み散歩はこうした願いを込めて賑わいを創ってきました。

4年前から始めた今井町衆市は順明寺境内で昭和の初めの頃まで行われていた「お速夜市」がヒントで、2日間、境内に大和と堺の産物を集め商いをすることから始めました。昨年からは北の御堂筋の通りにもご協力をいただき、蘇武橋から順明寺境内まで商いをつなぐきっかけをつくらせていただきました。今年は17日・18日、昨年より少しでも多くの出店者を募り、大和の産物を並べていただけるようにいたします。

出店者の特徴は最南端の下北山をはじめ、国道168、169号にちなむ山間部の方や堺の方が多いことで、昔、山間部の物資が今井町を経由して堺と流通していた頃を復活させ、今井町の方が関われる市に成長させたいと思っています。

HANARARTの映画上映

町かどアートの期間中の10日～16日、今井まちづくりセンターにて昨年、奈良県内で開催されたHANARART2013の今井会場の模様を撮影した映画を上映します。

現代アートと呼ばれるものには、絵画、彫刻といった、いわゆる私たちが思うところの芸術だけでなく、その製作過程を撮影したのも含めて芸術の一つと見なされています。

つまり、今度の映画の上映が終わって初めて、HANARARTという一つの芸術イベントが終了します。どうぞ、昨年ご覧になっていない方もこの映画をご覧ください。

茶行列に特別ゲストが参加します

今井町並み散歩のメインイベントの一つである「茶行列」に全国町並み保存連盟・有松・妻籠からの参加が決定致しました。すでにお伝えしておりますように、今年は「全国町並み保存連盟」結成40周年の節目の年に当たり、それを記念しての三団体の交流行事が決定しており、その一環として行われます。

「全国町並み保存連盟」からは連盟理事長の前野まさる氏と常任理事の京極迪宏氏が、「有松まちづくりの会」からは服部豊会長と竹田嘉兵衛氏・小澤武夫氏が、「妻籠を愛する会」からは小林俊彦会長と藤原義則常務理事が開催式及び茶行列に参加します。

いまいの人々は

短歌 三首

米田佐興子(北口町)

主婦病めば家事の全てがストップし

健康な日々の有難さ知る

年重ね 大病すれば 『有難う、

スミマセン』の言葉の多き

夫に聞く 術後のこの身が 余生の日々の

重荷になるかに 声なく笑

思いもしなかった大病を患い、救急で入院を余儀なくされ、生死の境をさまよいました。やっと元気を取り戻し、家事も出来るようになり、生きている喜びを感じています。

心配をかけた家族の有難さ、多くの方々の励ましを頂いたことへの感謝の気持ちでいっぱいです。こんな思いをこめて短歌を詠みました。

今井町並み保存会総会

4月18日(金)午後6時から華蔭にて平成26年度今井町並み保存会総会が74名の出席(委任状出席を含む)で開催され、森下豊権原市長はじめ関係各位のご臨席を賜りました。はじめに若林会長が挨拶に立ち、「この2年間で保存会活動が確実に前進していること。全国町並み保存連盟が民間主導で本年40周

年の記念の年、そしてその出発が今井町であり先人が導いて下さった。今後も諸問題に方向性を示すような努力、協力が必要であり、行政が意識を持って手伝っていただけるよう、住民の皆さんが心を一つにして進んでいる姿を見てもらいましょう。」と市長を始め、関係各位の皆様への感謝を述べられました。

森下市長からは「先々週、神武祭に今井町から2基のたんじりが参加していただきましたが、今年はクラシックカー60台とすこい台数が参加され、それと対比してたんじりの優雅さや歴史的・文化的な重みを感じました。以前、堺での会合において3大茶人の話があり、今井宗久について、後の流れを形づくった人と評価されていることに感激しました。

今井町があるから今の我々があると認識しなおして保存連盟発足40周年の今年、あこがれる町づくりをされていることが賞賛されることを祈念します。」という挨拶の言葉をいただきました。

今年には会長選出、並びに役員改選の年であり、選出委員によって若林稔氏が会長に選出され、総会により承認されました。任期は2年です。そのほかの役員については、次のように決定しました。

《役員》

会長	若林 稔氏
副会長	大村眞司氏
副会長	米川憲久氏
事務局長	工藤桂市氏

会計	岡田次郎氏(新任)
庶務	杉村嘉國氏
庶務	安田昌弘氏
庶務	福井 敏氏(新任)

また、新理事2名(米田雅彦氏・中橋孝博氏)の承認を含む、他の議案も満場一致で全て承認され、無事終了致しました。

今井町並整備事務所人事異動

4月1日付の権原市人事異動で、寺田和政所長が転出され、日裏康夫氏が所長に昇格されました。また中西章氏が転出、原納恵氏が定年退職され、花井達哉氏、山田直美氏、森島秀樹氏が着任されました。



今井町並整備事務所は、行政の立場から今井町での暮らしをサポートして下さっています。日裏所長と中川係長からは「どんな小さなことでも気軽に相談にお越しく下さい」とのありがたい言葉をいただきました。皆さんもなにかお困りのことがあれば、一度だすねてみてはいかがでしょうか。

編集後記

次号より「いまいは今」の編集者が交代します。町内の皆様方には急な取材にも好意的に接していただき、本当に有難うございました。